

農業技術検定 合格率97%

能代科技が最優秀表彰

能代科技技術高校（能代市 術検定協会によると、県内高
磐若町）の農業科生徒が、昨 校で最優秀に選ばれたのは初
年12月に行われた農業の基本

的な知識を問う試験「日本農
業技術検定3級」で合格率97
・9%を達成し、2024年
度の最優秀団体として表彰を
受けた。主催する日本農業技



最優秀団体の受賞を喜ぶ（左から）穂坂
さん、大山さん、鈴木さん、長岡さん

徒が受験。合格者を進学や就
職の際に優遇する農業系大学
や団体もある。24年度は1万
7984人が3級を受け、合
格者は1万1698人（65・
0%）だった。

能代科技高は、生徒が学び
を深める機会として検定を団
体受験している。農業科の1
年全員が花や野菜、畜産など
幅広い範囲の課題に対応でき
るよう対策を重ね、昨年12月
7日の試験では48人中47人が
合格した。23年度は36人中31
人（86・1%）が合格して最
優秀団体に次ぐ優秀団体に選
ばれており、2年続けての好
成績となった。

今回合格した1年生は、検
定を通じ農業全般の知識を広
げたという。穂坂時依さんは
「分からないことはインター
ネットも使って積極的に調べ
た」、大山瑠璃さんは「ひた
すら過去の問題を解き、苦手
な分野の克服を目指した」と
振り返った。

23年度に合格した生物資源
科2年の鈴木慶人さんは「検
定の問題は授業で出る範囲
より少し難しかったが、いい
経験になった。将来は農業科
の先生になりたい」、長岡心
音さんは「食べるのが好き

で、野菜に興味があり能代科
技を選んだ。検定を通じて学
んだことを授業や実習に生
かしている」とそれぞれ話
した。

24年度は能代科技高のほ

（佐藤辰）